第2回専門医認定試験受験申請書

一般社団法人 社会医学系専門医協会　御中

下記のとおり申請します。　　　　　　　　　記載日：西暦　　　　年　　月　　日

□専攻医　□専攻医未登録者　　　　　受験料振込日：西暦　　　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 「（写真貼付欄）」 |
| 氏　名 |  |
| 生年月日（西暦） | 年　　月　　日生 |
| 登録の鍵とする学会※当協会の構成学会（学会歴） | 　　　　　　　　　　　　　学会（ 学会歴　　　　年 ）（会員番号　　　　　　　　　　　） |
| **プログラム修了時の主分野****※ここで選択した科目が受験時の主分野になります。** | □行政・地域　□産業・環境　□医療 |
| 上記を含む所属学会（すべて） | □日本衛生学会　□日本産業衛生学会　□日本公衆衛生学会□日本医療・病院管理学会　□日本医療情報学会□日本疫学会　□日本災害医学会　□日本職業・災害医学会 |
| 主たる所属（ひとつのみ） | □行政　□職域　□教育研究機関　□医療機関（大学病院を除く）□その他（　　　　　　　 　　　　　　 ） |
| 主たる勤務先名と役職 |  | 役職 |  |
| 住所(送付･連絡先)**2**□ 自宅□ 勤務先 | (住所： 送付物が届くように、組織名・所属名も必ず記載してください)〒 |
| (TEL)　 | (FAX)　 |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ（添付ファイルを開くことができるもの） | 　　　　　　　　　　　　　@ |
| 医籍登録 | 登録年月日：　（西暦）　　　年　　　月　　　日登録番号：　　　　　　　　　　（2020年4月末現在　医歴　　年） |
| 初期臨床研修病院名 |  |
| 社会医学系の経歴の要点（詳細は裏面）始期と終期の年月と期間を記入。非常勤の頻度(常勤換算､ｴﾌｫｰﾄ率等)がわかるように記入 |  |
| 経歴年数（上記の合計） | 社会医学系の経験年数 (常勤換算)　　合計（　　　）年（　　　）か月（2020年4月1日時点） |
| 専門研修の目標への到達を確認する指導医氏名 | 指導医登録番号：　　　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　 |
| 専門研修プログラム名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者 氏 名 |  |

|  |
| --- |
| 社会医学系での活動・実績は、必ず、当該ページ１頁以内で記載してください。 |
| ○職歴（できるだけ時系列でわかりやすく、役職を含めて記載してください。）〔例：○年○月～○年○月 週に□日〕※始期と終期を必ず記載ください。○社会医学系の活動歴　（できるだけ時系列でわかりやすく記載してください。）（非常勤や兼任の際は、期間[年月数]と頻度[週に何時間か等]がわかるよう記載すること。〔例：○年○月～○年○月 週に□日〕主導者や代表か協力者か等、役割を明示すること。）〔例：研究歴　○年○月～○年○月、研究内容、代表研究者か研究協力者を記載〕〔例：大学院歴　○年○月～○年○月、フルタイムか社会人大学院生か、卒業年も記載〕〔例：臨床活動と研究活動を兼任している場合は、エフォートも記載〕○鍵となる学会や関連学会の学術大会等での発表または論文発表歴（筆頭に限る）１件以上　　　（発表年月日を記入すること）〇基本プログラム受講状況＜7科目×7時間＝49時間の受講が必要です＞１　公衆衛生総論　　　：　　年　　月　　日（受講・e-ラーニング）２　保健医療政策　　　：　　年　　月　　日（受講・e-ラーニング）３　疫学・医学統計学　：　　　　　　　　　　　 （ e-ラーニング）４　行動科学　　　　　：　　年　　月　　日（受講・e-ラーニング）５　組織経営・管理　　：　　年　　月　　日（受講・e-ラーニング）６　健康危機管理　　　：　　年　　月　　日（受講・e-ラーニング）７　環境・産業保健　　：　　年　　月　　日（受講・e-ラーニング）* MPH学位プログラムを提供する専門職大学院（大学名：　　　　　　）で修了
* 専門職大学院以外のMPH学位プログラムを提供する大学院（大学名：　　　　　　）修了
* 国立保健医療科学院分割前期または産業医科大学産業医学基本講座で修了

□　その他の大学でのプログラム（大学名：　　　　　　　　　　　　　　　　　）◎基本プログラムの全部または一部とみなす大学院等については、社会医学系専門医協会ＨＰでご確認ください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |